

事業報告書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

1. 医療法人の概要

- (1) 名称 医療法人優進会
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特別医療法人 ☐ 特定医療法人
☐ 出資限度額法人 ☒ その他
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 和歌山市三木町南ノ丁35番地

(3) 設立認可年月日 平成10年12月17日

(4) 設立登記年月日 平成10年12月18日

2. 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院の業務）

種類	施設の名称	開設場所	許可病床数
診療所	三木町寺下整形外科	和歌山市三木町南ノ丁35番地	一般病床 0床
			療養病床 0床

(2) 当該会計年度に社員総会で議決した事項

令和3年5月24日 令和2年度決算の決定

(3) 当該会計年度に開設（許可を含む）した主要な施設

(4) 当該会計年度に他の法律、通知等において指定された内容

(5) その他

様式3-4

法人名 医療法人 優進会

所在地 和歌山市三木町南ノ丁35番地

貸 借 対 照 表

令和4年3月31日

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	303,690	I 流 動 負 債	21,629
II 固 定 資 産	372,541	II 固 定 負 債	103,793
1 有形固定資産	331,532	負 債 合 計	125,422
2 無形固定資産	1,154	純 資 産 の 部	
3 その他の資産	39,855	科 目	金 額
III 繰 延 資 産	0	I 資 本 金	15,000
		II 資本剰余金	
		III 利益剰余金	535,809
		IV 評価・換算差額等	
		純 資 産 合 計	550,809
資 産 合 計	676,231	負債・純資産合計	676,231

様式4-2

法人名 医療法人 優進会

所在地 和歌山市三木町南ノ丁35番地

損 益 計 算 書

(自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日)

(単位:千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	308,215
2 事業費用	320,925
本来業務事業損失	-12,710
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用	
附帯業務事業利益	0
事業損失	-12,710
II 事業外収益	8,335
III 事業外費用	410
経常損失	-4,785
IV 特別利益	182
V 特別損失	39,203
税引前当期純損失	-43,807
法人税等	183
当期純損失	-43,989

様式2

法人名 医療法人 優進会

所在地 和歌山市三木町南ノ丁35番地

財産目録
令和4年3月31日

1. 資 産 額	676,231 千円
2. 負 債 額	125,422 千円
3. 純 資 産 額	550,809 千円

(内訳)

(単位:千円)

区 分		金 額
A	流 動 資 産	303,690
B	固 定 資 産	372,541
C	繰 延 資 産	0
C	資 産 合 計 (A+B+C)	676,231
D	負 債 合 計	125,422
E	純 資 産 (C-D)	550,809

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (■法人所有 □賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■法人所有 □賃借 □部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 優進会
所在地 和歌山市三木町南ノ丁35番地

※医療法人番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高(千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

注:「関係事業者との関係」欄について、社員である旨及び当該社員の有する地域医療連携推進法人の議決権割合を記載すること。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 優 進 会

理事長 寺 下 浩 彰 殿

私は、医療法人 優進会の令和3会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

令和4年 5月 24日

医療法人 優 進 会

監事 森 下 泰 光